

令和6年度 第2回稲沢市立六輪小学校学校運営協議会報告書

稲沢市立六輪小学校校長
梅本 修

○日時・場所：令和6年10月26日(土) 13時15分～14時15分 会議室

○参加者

学校運営協議会委員	伊藤 浩樹 様	伊藤 森男 様	恵 憲一郎 様
	田中 善一 様	梶浦 孝秀 様	林 幸恵 様
学 校	校長 梅本 修	教頭 尾崎 幸弘	
	教務 田中 寿江	校務 渡邊 良太	

1 校長挨拶

2 日程説明

3 協議事項

(1) 前期の学校運営について（今後の予定も含む）

① 教育活動について（教務）

- ・ 豊かな心・温かい仲間の取り組み（アンガーマネジメント、アサーショントレーニング、ソーシャルスキルトレーニング、わくわく活動）
- ・ 現職教育の取り組み（対話に重点を置いた授業づくり、研究授業）
- ・ 教職員の力量向上（校内研修、オープン授業）
- ・ 働くことを学ぶ会、エコ体験活動

② 安心・安全な学校について（校務）

- ・ 危険予知トレーニング
- ・ 清潔チェック
- ・ 環境整備（ボランティア月間）
- ・ 防犯訓練（不審者対策）
- ・ 避難訓練（地震、火災）
- ・ 通学路の危険箇所の整備

③ 家庭・地域の協働・協力による教育活動について（教頭）

- ・ 1学期学校評価について
- ・ 校外学習での保護者の見守り
- ・ 登下校時のPTA挨拶運動、スクールガードの見守り
- ・ 学校環境整備ボランティア（田中さん）
- ・ 六輪会による教育支援（Q-Uの活用、芸能鑑賞会、横断旗の作成）

(2) 地域学校協働活動について

- ・ マーチングは、平和金管バンドとして9月から毎週火曜日、月1土曜日に活動が始まった。平和まつりやさわやかいなざわ館で演奏を予定している。まだまだ人数が少ないので団員（特に3年生）を募集したい。

4 意見交換

○ 地域連携・学習支援について

- ・ 登下校の見守りの充実を図りたい。トラブルの多くが通学路で起きる。保護者が1人様子を見る、付き添うだけで効果がある。集合場所から学校までだと長く大変だが、家の前に立って見守るだけでもよい。今後も地域と保護者で協力して見守りを続けていきたい。
- ・ ミシンやそろばんが得意な方、ICTに詳しい方など、子どもたちの学びがより充実するように、授業でボランティアをお願いしたい。

○ 安全・環境整備について

- ・ 須ヶ脇の側溝の泥対策、蜂の巣の発見→連絡→通学路の変更→巣の撤去など、安全のために素早く対策がされている。
- ・ 楽器が雑に扱われている。床に物が落ちていても気にしない風潮も心配である。落とし物を拾って周りに声をかけ、教員も物を大切にする姿勢を見せて子どもたちの意識を変えていきたい。